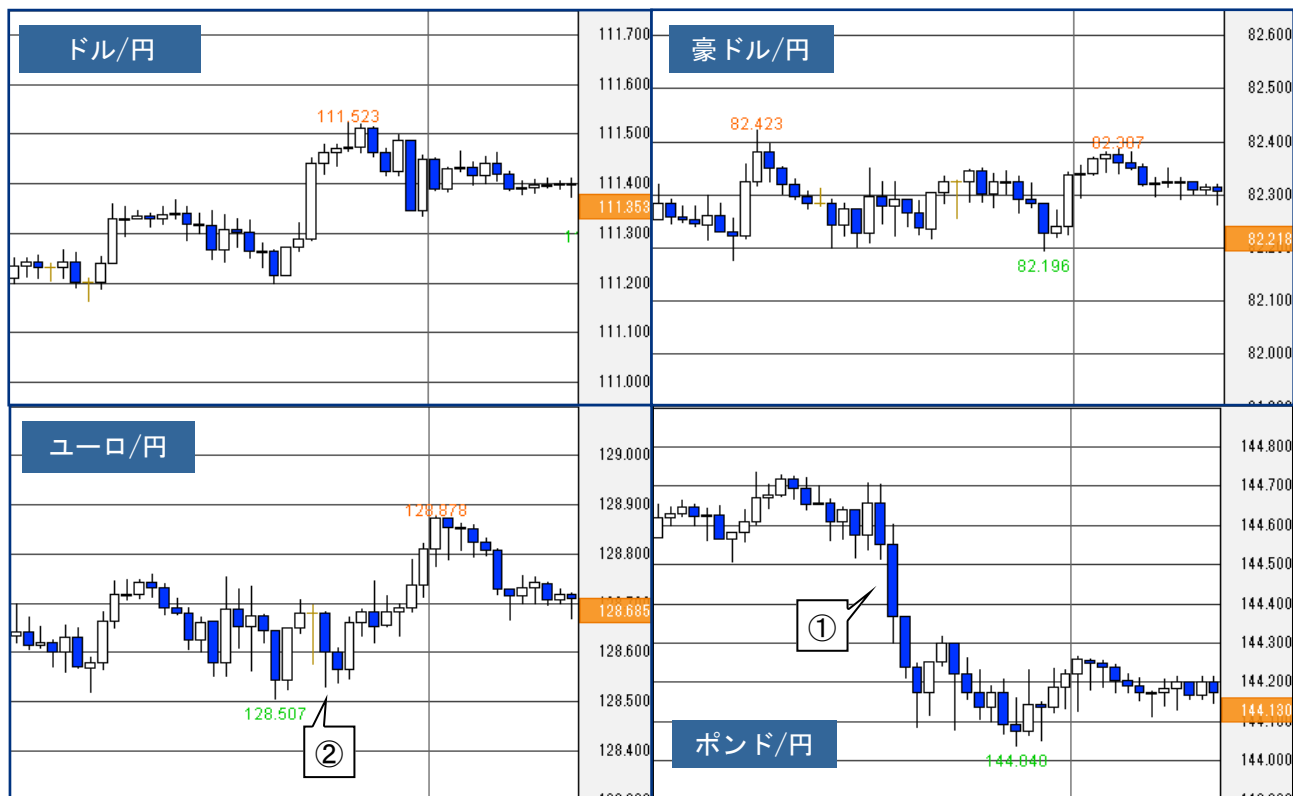


8月7日(火曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル円、「下値も堅いが上値も重い」

6日(月)の為替相場



期間：6日(月)午前7時00分～7日(火)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

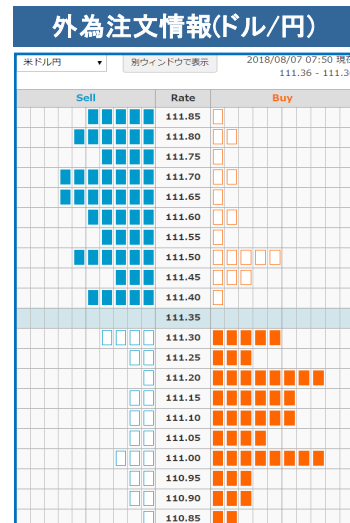
①

フォックス英国国際貿易相は欧州連合(EU)との離脱交渉について、合意が成立しないまま英国が離脱する確率が60%あるとの認識を示し、「欧州委員の頑なさが合意なき離脱に我々を追い込もうとしている」としてEU側の対応を批判した。これを受けてポンド売りが強まると、ポンド/円は144.00円台まで下落して6月28日以来の安値を付けた。

②

ディマリオ伊副首相が「EUの財政規則は、イタリアが国民のためのプログラムを実施するのを妨げる口実にはならない」と発言した事や、独6月製造業受注が前月比-4.0%と予想(-0.5%)以上の落ち込みとなった事がユーロの重しとなった。ユーロ/ドルが約1か月半ぶり安値を付けた一方、ユーロ/円は、ドル/円の上昇に支えられて128.50円台で下げ渋った。

6日(月)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22507.32 ▼17.86	6272.979 △38.202	2705.156 ▼35.287	7663.78 △4.68	12598.21 ▼17.55
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25502.18 △39.60	0.1100% ±0.0000	休場	1.304% ▼0.026	0.389% ▼0.019
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.6452% △0.0020	2.9395% ▼0.0093	69.01 △0.52	1217.70 ▼5.50	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	110.800-111.700	128.000-129.200	81.800-82.700	143.400-144.800

【ドル/円】

昨日のドル/円は底堅く推移し、小幅高で取引を終えた。米中貿易戦争への懸念がくすぶる中、全般的にドルが強含んだ流れに沿った。もっとも111円台半ばで伸び悩むなど、「下値も堅いが上値も重い」という展開だった。明後日から始まる日米通商協議への不透明感が重しになっている面もあるのだろう。米国側は自動車関税をちらつかせて日本から譲歩を引き出す狙いとされる。こうした「アメリカファースト」は、本質的にドル高政策だが、短期的にはリスク回避の円高を誘発しやすいとの見方も根強い。ドル/円の111円割れは、本邦勢を中心に買い意欲が強そうな反面、111円台後半では20日移動平均線(執筆時111.74円前後)などのテクニカルポイントが上値を抑えそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
8/7(火)	13:30	◎	(豪) RBA政策金利発表	1.50%	1.50%
	15:00		(独) 6月貿易収支	+196.00億EUR	+209.00億EUR
	15:00		(独) 6月経常収支	+126.00億EUR	+210.00億EUR
	15:00		(独) 6月鉱工業生産(前月比)	+2.6%	-0.5%
	26:00		(米) 3年債入札(340億ドル)	—	—
	28:00		(米) 6月消費者信用残高(前月比)	+245.59億USD	+150.00億USD

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。
Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com